

東京都第32回中学・第17回幼年 空手道選手権大会 実施要項

1. 名 称 東京都 第32回中学生・第17回幼年 空手道選手権大会
2. 主 催 (一社)東京都空手道連盟
3. 後 援 (公財)全日本空手道連盟 東京都教育委員会(予定) (公財)東京都体育協会(予定)
4. 場 所 東京武道館 TEL. 03-5697-2111(代) FAX. 03-5697-2117
東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
5. 日 時 組手・形個人戦 平成30年 7月22日(日) 午前10時00分 開会
(1)大会委員・係員・役員・審判員集合時間 午前 8時30分
(2)選手受付時間 午前 9時00～
(3)審判会議 午前 8時40分～
6. 競技種目

	形競技	組手競技
(A) 中学1年生の部	男子・女子個人戦	男子・女子個人戦
(B) 中学2年生の部	男子・女子個人戦	男子・女子個人戦
(C) 中学3年生の部	男子・女子個人戦	男子・女子個人戦
(D) 幼年(平成31年度小学1年生)の部	男子・女子個人戦	男子・女子個人戦
7. 競技規定 (公財)全日本空手道連盟・空手道競技規定に準じて、大会要項により行う。
8. 競技方法 (1)形競技個人戦
 - (ア)トーナメント方式で旗判定にて行う。
 - (イ)幼年の部は、決勝戦まで赤・青同時に2名で競技し、優勝者は男女別に優勝形演武披露を行う。
 - (ウ)中学生の部は、準決勝戦まで赤・青同時に2名で競技する。決勝戦は赤青順の1名ずつで競技する。
 - (エ)敗者復活戦は行わない。
 - (オ)3位決定戦は行わない。
 - (カ)赤、青どちらか棄権の場合は競技を行わず、出場選手はコート外の入場位置で判定を行う。
又、赤(青)が途中で演武を中止した場合でも、青(赤)は演武を続行する。
 - (キ)5名審判とする。

(ク)形の選定

 - ①中学生
 - (a)1回戦～諸回戦は全空連基本形一～四の中から選定し、同じ形を繰り返し演武できる。
 - (b)準々決勝戦は、これまで演武していない全空連基本形一～四及び全空連第1・第2指定形の中から選定して演武する。
 - (c)準決勝戦は、全空連第2指定形の中から選定して演武する。
準々決勝戦で演武した全空連第2指定形を続けて演武してもよい。
 - (d)決勝戦は、全空連第1・第2指定形及び得意形の中から選定して演武する。
但し、準決勝戦までに用いた形は演武できない。
 - ②幼年
 - 全空連基本形一～四の中から選定し、決勝戦までは一つの形を繰り返し演武できる。
 - 準決勝戦からは全空連第1・第2指定形を演武してもよい。
 - 準決勝戦と決勝戦は同じ形を繰り返し演武してもよい。
- (2)組手競技個人戦 ※組手競技において、「新ルールを適用」する。
 - (ア)トーナメント方式にて行う。
 - (イ)敗者復活戦は行わない。
 - (ウ)3位決定戦は行わない。
 - (エ)組手競技コートは、幼年の部は6mコート、中学生の部は8mコートで行う。

(ウ)競技時間と勝敗

 - ①幼年の部の1回戦～決勝戦
競技時間は1分間フルタイムとし、勝敗は4ポイント差がついた時とする。
 - ②中学生の部の1回戦～準決勝戦
競技時間は1分30秒間フルタイムとし、勝敗は4ポイント差がついた時とする。
 - ③中学生の部の決勝戦
競技時間は1分30秒間フルタイムとし、勝敗は6ポイント差がついた時とする。

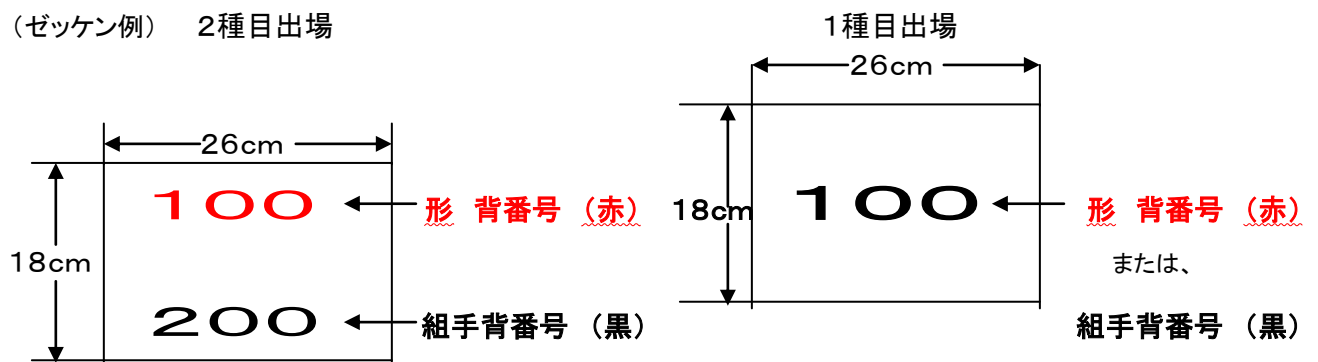
9. 審判員 審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。
10. 傷害処置及び対策 (1)出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。よって、補償補填のため出場者個人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。
 <参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。
 (2)選手は本大会前1週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。
 (3)出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。
 (4)本大会には必ず保険証を持参する。
11. 参加資格 東京都と他府県連盟の二重登録会員は出場できない。当該二重登録者は出場を停止される。なお、不認許のまま出場した場合は、いかなる戦績も取り消しとなる。又、幼年と中学生ともに出場者数に制限はない。
 <注意事項> 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予めご相談願います。
- (1)中学生 : (一社)東京都空手道連盟の会員、かつ(公財)全日本空手道連盟の会員であり、各区郡市より推薦された選手。
- (2)幼年 (平成31年度に小学1年生となる者) : (一社)東京都空手道連盟の会員であり、各区郡市より推薦された選手。なお、(公財)全日本空手道連盟の会員であることが望ましい。
12. 参加申込と参加出場費
- *「参加申込書(エクセルファイル)」は、予め都空連事務局から区郡市連盟にPCメール配信又はメディアで提供いたします。
- *参加出場費 1種目1名につき 2,000円 (※幼年の部も同額です。)
- *「参加申込み書」配信と「参加出場費」送金の〆切期限は、平成30年 5月 4日(金)まで必着とする。
- (1)「参加申込書」: 都空連事務局への「電子データ申込書」の配信に限定する。
 ※各区郡市連盟で一括して申し込むこと。 ※電話による連絡や申込みは受け付けない。
- (2)「参加出場費」: 下記の指定振り込み口座に振り込み送金する。
 指定口座 みずほ銀行 阿佐ヶ谷支店 東京都空手道連盟事務局 普通 : 1162314
- (3)「電子データ配信」と「出場費の振り込み送金」が上記の〆切期限に間に合わない場合に限って、以下で受付ける。
 平成30年 5月 6日(日) 午後 2時00分 ~ 午後 4時00分 時間厳守
 東京武道館 (第71回都民大会空手道競技会場) 会議室 TEL. 03-5697-2111
 東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
- ※(3)による申し込みの場合、
 (1)所定の「申込書メディア」並びに「A4判出力帳票」及び「参加出場費」をセットにして持ち込み、申し込むこと。
 (2)前日又は当日持ち込みまでに、所定の「電子データ申込書」を配信済みの場合は、申込み時にその旨を申し出て「A4判出力帳票」と「参加出場費」をセットにして持ち込み、申込みができる。
13. 「追加申込み(都・全空連会員登録追加を含む)」と「申込みデータ変更」
- ※追加・変更申込み最終〆切期限 : 大会実施日7月22日(日)の約4週間前、6月25日(月)までを最終〆切期限とする。
- (1)所定の「変更・追加の電子データ申込書」を都空連事務局に配信し、必ず電話連絡と受理確認をして承認を得る。
 (2)追加申込の場合、「参加出場費」及び「都・全空連会員登録費」を〆切期限までに上記口座に振り込み送金する。
- ※最終〆切期限6月25日(月)までに上記①・②を受理できない場合は、出場することができないことがあるのでご注意ください。
14. 申込み確認
- 第一次申込み〆切り期限5月6日(日)の申込みデータを取り纏めて、概ね6月中旬には都空連事務局から「区郡市連盟別の出場選手リスト」が配信されるので、内容を各連盟で責任をもって確認する。
 なお、「申込みデータ変更」の最終〆切期限までに申請又は受理されない場合は、出場できないことがあるのでご注意ください。
15. その他
- (1)組手競技の安全具 ※組手競技の安全具は各自用意・持参する。
 (ア)中学生 : JKFメンホー、JKF拳サポーター(赤・青)を使用する。(必着)
 (※赤コーナーの場合は赤、青コーナーの場合は青の拳サポーターを使用する。)
 インステップガードとシンガード(JKF検定品)を着用する。(必着)
- (イ)中学生男子 : ファールカップを必ず空手衣の中に着用する。(必着)

(ウ)幼年男女：JKFメンホー、JKFリバーシブル拳サポーターを使用する。(必着)
※幼年男子のファールカップ着用については、所属の指導者の判断に任せる。
インステップガードとシンガード(JKF検定品)の使用は認める。(任意)

(エ)幼年・中学生ともに、胴プロテクター(JKF検定品)を空手衣の中に着用する。(必着)
※JKFメンホーは、「安全が確保された」JKFメンホーⅣ型以上とする。(Ⅰ～Ⅲ型は不可。)

(2)服装
・清潔な白色の空手衣で、胸・腕マーク等一切入らぬもの。(白布を縫い付けて覆う等)
・金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアバンド、ヘアピン等)の着用は一切認めない。
・女子の空手衣下は、必ず白色無地のTシャツを着用する。
・空手道上衣のヒモは結ぶこと。 ・自分の赤・青帯(全空連検定品)の使用は可とする。

(3)ゼッケン (ア)ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。
(イ)背番号は決定後、各連盟理事長宛てに通知する。
(ウ)ゼッケンは、全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)
(エ)サイズは下記＝約B5判とし、番号を以下の要領で記入する。
「形」背番号を「上に赤文字」「組手」背番号を「下に黒文字」



- (4)幼年の部に限って、引率者(指導員・保護者等)として1名を主競技場への帯同・臨席を認める。
- (5)各コートでの受付時間に遅れた場合は、棄権となるので、特に注意をする。
- (6)開会式には、選手全員空手衣にて必ず参加しなければならない。
- (7)理由もなく表彰式を欠席した各種目の入賞者は、原則として棄権となるので注意する。
- (8)各団体の責任者は、会場での盗難事故回避のため、出場選手のコーチ等以外に、荷物管理者をその規模に応じて必ず1名以上選任することを義務付ける。
- (9)各団体の責任者は各引率者に対して、別紙「選手と引率者への注意事項」をよく熟知・徹底させる。
- (10)引率者は、出場コート番号など参加選手の必要事項を完全に記憶するまで、よく教え込んでおく。
- (11)東京武道館は、当該大会用駐車場はありません。

※重要 (12)都空連主催の各種大会への係員ご派遣は、本年度中1回だけで、各担当区郡市につき6名をお願いしています。
大会のスムーズな運営には1名も欠かせません。各区郡市には大変な負担ですが、ご協力をお願いします。
(担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)

集合：平成30年 7月22日(日) 午前 8時30分 時間厳守 東京武道館 主競技場本部席前

*差遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーパン、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。

*差遣係員は、当日は「上履きと印鑑」を忘れずに持参して下さい。

東京都 第32回中学生・第17回幼年 空手道選手権大会 選手及び引率者の注意事項<重要>

1. 「形競技出場選手受付」は、選手招集係の各コート担当係員が、9:30~9:50の間に 第1形種目の各コートで行います。
2. 選手は体育館入場後すぐ空手衣に着替え、各自の「形競技出場コート」に集合して出欠チェック・赤青コーナー別けを受ける。
出欠チェック途中でも所定の時刻(10:00)には、開始式を開始しますので、係員の指示で速やかに行動して下さい。
3. 選手全員は、9:50には開始式に向けて係員の指示で、係員が提示する各学年・男女別の「プラカード」の下に、速やかに集合・整列し、開始式(10:00開始予定)を行います。(整列及び開始式開始の時間は早まる場合があります。)
なお、「組手競技のみに出場する選手」は、開始式10分前にアリーナに集合し、係員の指示で各学年・男女別順に整列して下さい。
4. 開始式終了後は、第1種目形競技出場の該当選手だけが各コートに集合整列し、審判長の発声で全コート一斉に開始します。

3. 幼年の部 : 男女とも午前中に第1・第2コート(予定)において、形競技に続いて組手競技を決勝戦まで行います。
但し、形競技幼年男女優勝者は、男女別に優勝者形演武披露を行いますので招集場所にて待機して下さい。
形・組手両競技に出場する選手は、形競技出場時には 組手競技安全具も用意して入場させて下さい。
形・組手両競技ともに、競技を終了し、緒戦で敗退した選手もコートを離れてはいけません。

中学生の部 : 形競技は原則として、準決勝戦まで、コートの移動はありません。各自の出場コートはしっかり覚えておいて下さい。
特に、午後の組手競技では、進行時間都合によってコートを移動する場合がありますので、その場内放送と進行係員の指示に十分注意して下さい。

4. (1) 中学生 形 競技について

- A. 今年度大会から「形の選定」と「各回戦における演武形制限」が変更になりました。「大会実施要項」をご注視下さい。
- B. 準決勝戦まで試合は連続して続行されます。各回戦で勝ち残った選手は、係員の指示で速やかに赤・青の各コーナーに移動して、赤・青帯を着けて次試合に待機します。勝ち残った選手はコートを離れてはいけません。
- C. 緒戦で敗退した選手は、原則としてその場に残らず観客席に戻して下さい。
- D. 決勝戦進出選手は、放送と進行係員の指示に従って、決勝戦進出者選手招集場所に待機して下さい。

(2) 中学生 組手 競技について

- A. 組手競技にのみ出場の選手も午前9:30までに競技場に入り、空手衣に着替えて開会式に参加して下さい。
- B. 形同様に組手競技も、準決勝戦まで試合は連続して続行されます。各回戦で勝ち残った選手は、係員の指示で速やかに赤・青各コーナーに移動して、赤・青帯を着けて次試合に待機します。勝ち残った選手はコートを離れてはいけません。
- C. 緒戦で敗退した選手は、原則として形競技と同様に、その場に残らず観客席に戻して下さい。
- D. 決勝戦進出選手は、放送と進行係員の指示に従って、決勝戦進出者選手招集場所に待機して下さい。

★ 都空連主管の(小学生・少年&一般・中学生(幼年)選手権大会)共通 その他注意事項

1. 東京都と他府県連盟の二重登録会員は出場できません。誤って申し込んだ当該二重登録者は出場を停止され、不認許のまま出場してしまった場合は、いかなる戦績も取り消しとなります。 <当該禁止事項は厳守!!>
2. 大会前に実行コート予定及び進行予定表を各区都市連盟に配布しますので、出場選手個人に周知徹底をお願いします。
3. トーナメントで第1回戦シード選手であっても、記録係の第1回戦の呼び出しの時、そのコートにいない選手は棄権とみなします。
4. 小学生・中学生&幼年の選手権大会は、別の入場券です。保護者は、あらかじめ入場券を購入し、入場の際に係員に提示して半券を保管して下さい。当日中は途中出館して再入館の際に半券を提示しなければ入館できませんので注意して下さい。
5. トイレなどで競技場を離れる時は、記録係員に自分の背番号と氏名を申し出て、確認してから離れるようにして下さい。
6. カメラ・ビデオ等の撮影では、試合進行の大きな妨げになりますので、フラッシュ類の使用は厳禁となっています。
7. 引率者について
 - A. 引率者(指導員他)と父兄のアリーナ内への入場は堅く禁止させていただきます。但し、幼年男女の部に限って保護者の帯同が許可されていますが、試合後は速やかに退場願います。(表彰時の撮影のための入場は認許しています。)
 - B. ゴミは各自でお持ち帰り下さい。引率者は各自の席周辺に残り物や忘れ物が無いように責任をもって確認して下さい。
 - C. 東京武道館には、各々大会専用駐車場はありません。

★入場券とプログラムについて

*5月 6日(日)都民大会空手道競技同日の会議にて配布予定です。

- A. 各区都市連盟割り当て：入場券費 ¥50,000円 + プログラム費 ¥6,000円 = ¥56,000 / 1区都市
- ①第32回東京都小学生空手道選手権大会 50枚 ②第48回東京都空手道選手権大会 50枚
③第32回東京都中学生・第17回東京都幼年空手道選手権大会 50枚
- B. 前売り券は、各選手権大会 1枚/¥500 (各選手権大会当日売り 1枚/¥1,000)
- 前売り券の注文は、上記割り当て券配布時に、各選手権大会ごとのご希望に応じて各区都市でまとめて理事長から受け付けて販売いたします。
- 前売り券申込み先：(一社)東京都空手道連盟 大会委員会委員長 新井 敏仁
- なお、「当日販売入場券」は、女性部会責任担当による「サポーター会員受付所」にて取り扱いになります。
- C. 「当日入場券」の取扱いは、入場口内外に設ける「サポーター会員受付所」(女性部会責任担当)にて行います。
入場口内の「サポーター会員受付所」は大変混雑します。入場開始時間前(入場待機整列時)に、入場口外の「受付所又は販売担当者」から、事前に手続き及び入場券を購入して入場に備えて下さい。
- D. 前売り・当日販売に限らず、一旦購入した入場券の払い戻しは一切行いません。
- E. 引率者及び一般観客者は全て、それぞれの大会用入場券で入場して下さい。当日売りもありますが、大会当日は大変な混雑が予想されますので、引率者及び保護者は、①なるべく前売り券を購入してご用意下さい。②入場開始時間前に、整列している時間帯に事前に購入してご用意下さい。(上記C.注意事項にご留意下さい。)
- F. 「当日販売プログラム」の取扱いは、入場口内外に設ける「サポーター会員受付所」(女性部会責任担当)にて行います。
入場口内の「サポーター会員受付所」は大変混雑します。入場開始時間前(入場待機整列時)に、入場口外の「受付所又は販売担当者」から、事前に手続き及びプログラムを購入して下さい。